
取扱説明書

677CMD (R2.6)

CUE SYSTEM MASTER DISTRIBUTOR

' 12 05/22更新

安全にお使いいただくためのご注意

安全にお使いいただくため、本製品の設置前、及びご使用前に、以下をよくお読みください。
ご使用中も、いつでも見られる場所に保管してください。

！警告

- 電源電圧はAC100V (50/60Hz) 専用です。これ以外の電圧の電源を接続しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードのプラグは確実に差し込んでください。抜けかかった状態で端子が露出していると、火災や感電の原因になります。
- 電源コードの上に物をのせないでください。電源コードの温度が高くなったり、コードに傷がつくと、火災や感電の原因になります。
- 本製品に水がかかったり、内部に水が入らないようにご注意ください。火災や感電の原因になります。
- 本体ケースは開けないでください。感電の原因になります。
- 落雷の危険がある場合は本体、電源コードに触らないでください。感電の原因になります。なお、落雷が近いことが事前に確認できる場合は電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本製品使用中に、火花や煙が出るなど、異常を感じたら、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

！注意

- しっかりした安定な場所に設置してください。落下等の衝撃が加わると、火災や感電の原因になります。
- ストーブ等、高温になる器具に本体及び電源コードを近づけないでください。火災や感電の原因になります。
- 周囲温度が高い場所で使用しないようご注意ください。火災の原因になります。
- 本製品はエアコン等により周囲温度の安定している屋内専用です。屋外で使用しないでください。
- 放熱穴を塞がないでください。火災の原因になります。
- 配線工事を伴う設置の場合、配線接続が正確に行われているか、専門業者により十分に確認してからご使用ください。間違った配線のまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の出力経路にヘッドホンアンプやパワーアンプが繋がっている場合、ヘッドホンアンプやパワーアンプのボリュームを最小にしてから本製品の電源スイッチを操作してください。急に大きな音が出ると聴力障害の原因になることがあります。
- 時々、電源プラグを抜いて、電源コードに傷や電源プラグに変形等の異常が無いか点検してください。異常がある場合は、販売店にコードの交換を依頼してください。異常のある電源コードを使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を長期間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。長期間、コンセントに電源プラグが挿し込まれたままになっていると、ほこりなどの付着によって、火災の原因になることがあります。

*本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。海外での使用は品質保証対象外となりますのでご注意ください。

**** 本書で、配線接続に関する詳細説明も行っています。安全にお使いいただくために、配線接続工事は専門の業者に依頼し、十分な動作確認を行った上でご使用ください**

製品概要 677CMD

CUE SYSTEM MASTER DISTRIBUTOR

当社CUE BOX 707M / 702M 接続用システムマスターユニット。8系統の専用出力によりCUE BOXに音声分配とDC24Vを供給する。

製品の特徴

- *オーディオ性能を重視して電子バランス入力アンバランス出力を採用。
- *677CMD1台で最大10台の707M / 702M をドライブ可能。(*通常使用が8台以上のシステムは、677CMD 2台並列使用による電源リダンダント化を推奨)
- *複数台の677CMDを並列運転させることでさらに多くの707M / 702M をドライブ可能。大規模システムにも適合すると同時に、±24VDC出力が共有化され、レコーディングセッションの要であるCUE SYSTEMの安全性を高めます。
- *専用ピン配列の入出力コネクタの他、入力にTEAC社TASCAM製品に採用されているピン配列のDsub25コネクタを採用。市販のD25-XLRブレークアウトケーブルが利用できます。

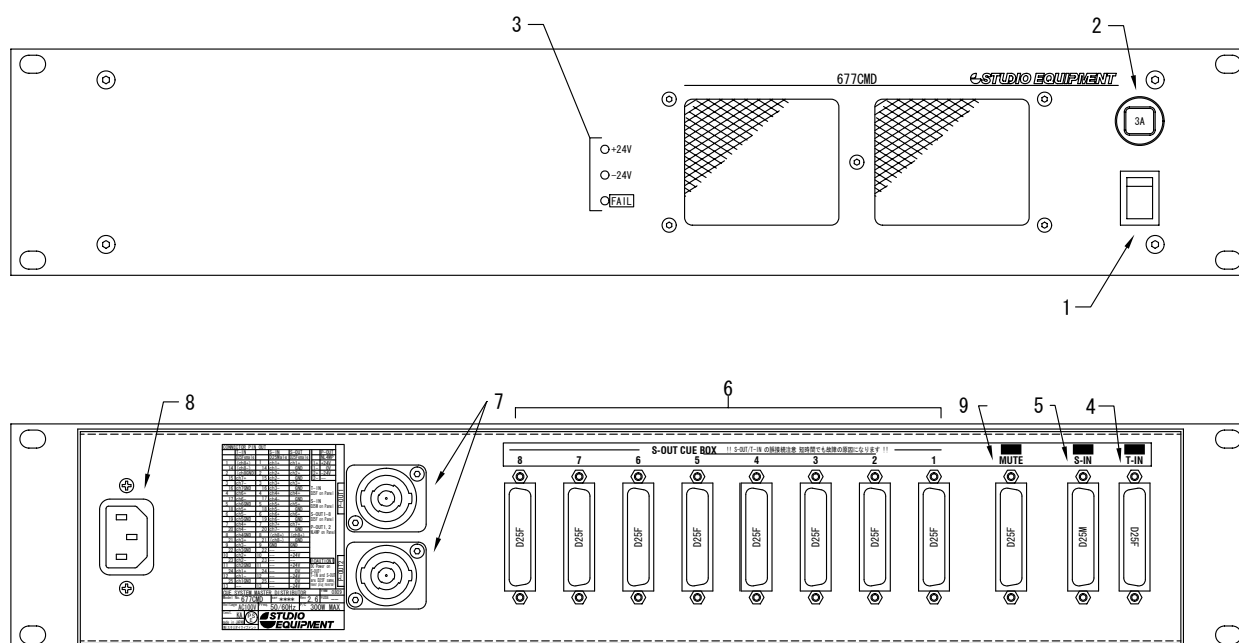
各部の機能

- 1: 電源スイッチ。
- 2: AC100Vブレーカー。何らかの異常によりブレーカーがトリップすると中心部が飛び出た状態になります。
電源スイッチを切り、ブレーカーを元の位置まで押し込むことで再使用可能です。
*ブレーカートリップが発生した場合は、必ず、異常の原因を取り除いてから再使用してください。
- 3: $\pm 24\text{VDC}$ およびFAILインジケータ。 $\pm \text{DC}24\text{V}$ 出力電圧に異常を検知すると出力を切断し、FAILが点滅します。FAILは正常な電源切断時にも点滅します。(FAILインジケータはR2. 6より追加)
- 4: T-IN 音声入力。TEAC/TASCAM製品に採用されているピン配列のコネクタです。通常はT-INに入力音声を接続します。
*内部でS-INと直接接続されているため、T-INとS-INに同時に別な音声を接続することは出来ません。
- 5: S-IN 音声入力。通常はT-INに入力音声を接続するため、特殊な接続の場合を除いて未使用となります。複数台の677CMDを並列使用する場合は、専用ケーブルで、677CMDのS-INから、次の677CMDのT-INに接続します。
*内部でT-INと直接接続されているため、T-INとS-INに同時に別な音声を接続することは出来ません。
- 6: S-OUT CUE BOX接続用出力。8系統の出力があり、一部パラケーブルなどの利用により677CMD 1台あたりに最大10台の707M / 702M が接続可能です。(*通常使用が8台以上のシステムは、677CMD 2台並列使用による電源リダンダント化を推奨)
!!T-INとS-OUTは同形状のコネクタですが、ピン配列には互換が無く、S-OUTには $\pm 24\text{VDC}$ が供給されています。特に、T-INに繋ぐべきケーブルをS-OUTに接続してしまうと、接続された相手の機器が破損する危険性があります。決して繋ぎ間違えないよう注意してください。
- 7: P-OUT $\pm 24\text{VDC}$ リンク接続用コネクタ。P-OUT1とP-OUT2は同機能で、内部で直接接続されています。複数台の677CMDを並列使用する場合、677CMDのP-OUT2から次の677CMDのP-OUT1へ(P-OUT1、P-OUT2は同一ですので逆でもかまいません)リンク接続することで、 $\pm 24\text{VDC}$ 出力が並列運転となり、各出力の最大ドライブ能力を均一化することが出来ます。
- 8: AC100V入力。付属の電源コードをご使用ください。
- 9: MUTE MUTE制御入力。接続されているCUE BOX 707M、702MのMUTE端子を制御します。(MUTEコネクタはR2. 0より追加)

***R2. 6より追加機能。出力電圧異常を検知すると、FAILインジケータが点滅し、出力を切断します。動作中にFAILが点滅した場合(CUE BOXの電源が切れます)は、速やかに本製品の電源をOFFにし、異常の原因を取り除いた後、電源を再投入してください。*異常の原因が不明な場合は当社にご連絡ください。**

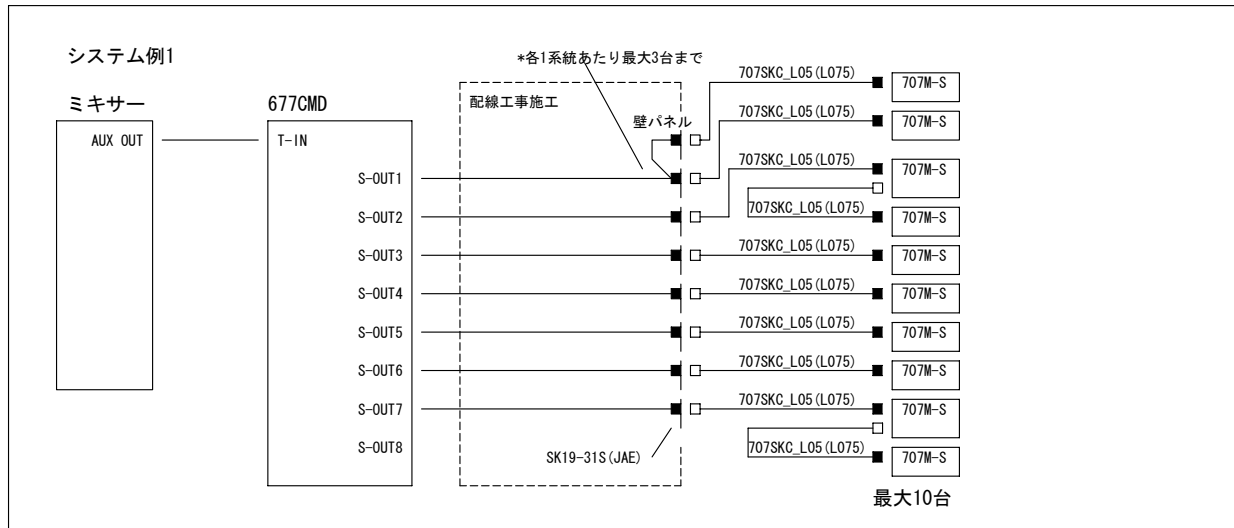
***正常電源OFF時にもFAILが点滅します。故障ではありません。**

***電源再投入はFAIL点滅終了後、5秒以上待ってから行ってください。短時間にON/OFFすると正常起動しません。**

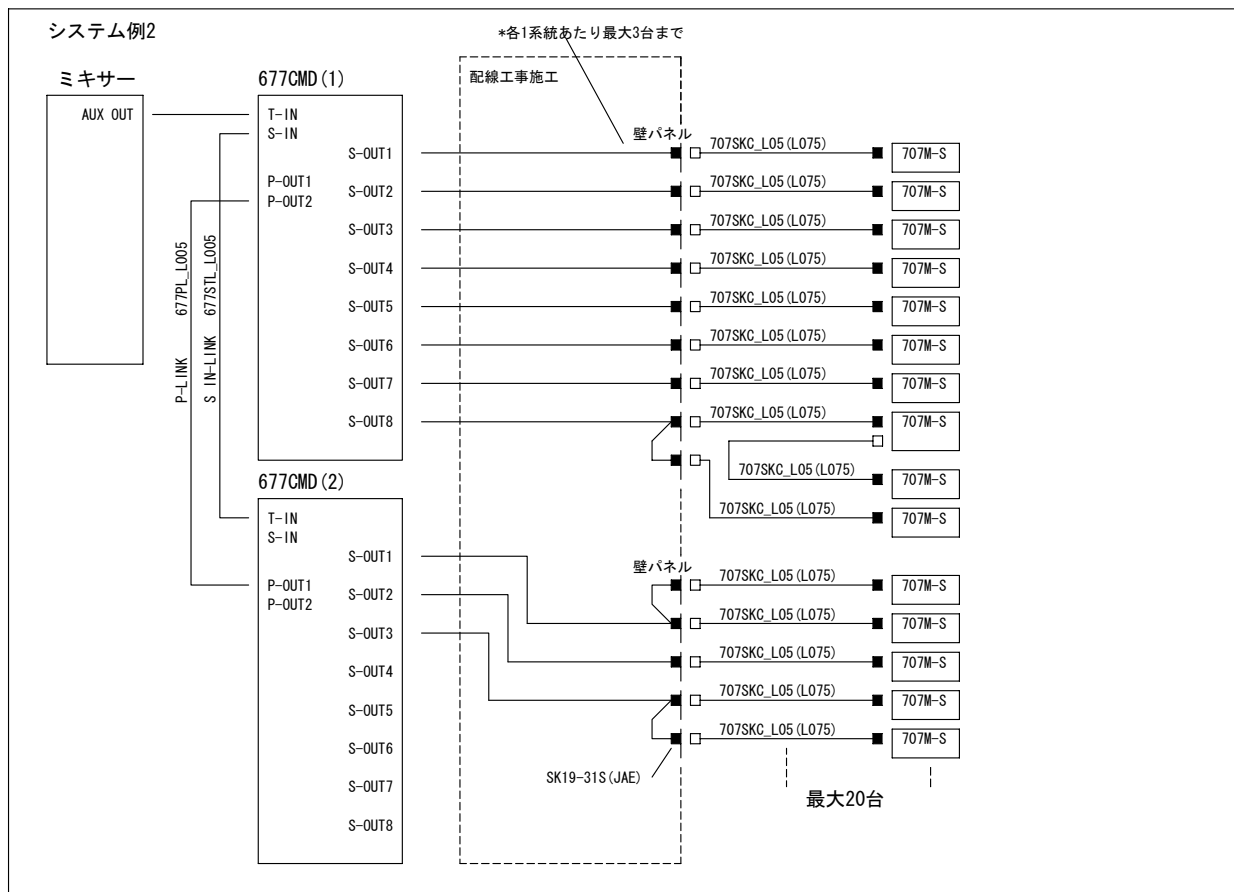


システム構成例

CUE SYSTEMは、通常、コントロールルームとスタジオフロア間にまたがっている事が多いため、配線工事を必要とします。十分な性能を発揮させるためには、配線工事の信頼性が重要ですので、当社など、専門の配線工事業者にご依頼ください。以下、707M-Sについてシステム例を説明します。707M-D (及び707M-E)、707M-N、702Mの場合も同様です。これらが混在するシステムも可能です。(但し、707M-Sは677CMDからのCH8/EXT1音声が接続されませんので、CH8音声の取り扱いに注意が必要です)

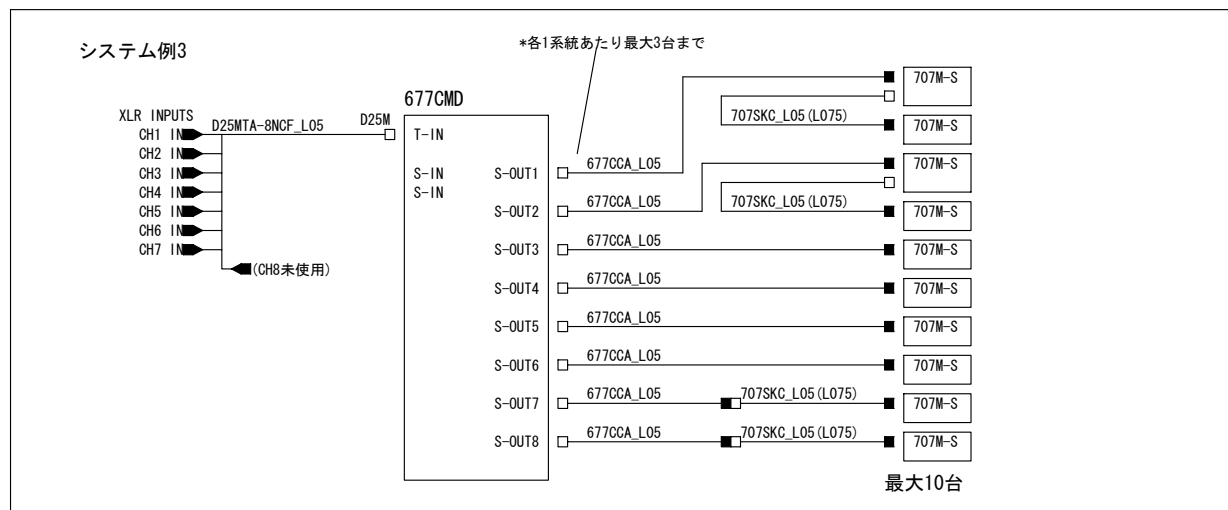


例1は677CMD 1台とCUE BOX 707M-Sを最大10台使用する、標準的な構成です。スタジオフロアの壁にマイク接続用と同様にパネルコネクタを設け、そこから専用ケーブル707SKC_L**で707M-Sに接続します。677CMDをコントロールルーム、またはスタジオフロアに設置します。壁のパネルコネクタ部分は配線工事が必要です。S-OUT 1系統あたり、707M-Sのスルーアウト (他、パラケーブルCPC1-2による分岐など) を含め最大3台まで接続可能です。(*通常使用が8台以上のシステムは、677CMD 2台並列使用による電源リダンダント化を推奨)
注！: 1系統にCUE BOXが4台以上となる接続は避けてください。



例2は2台の677CMDを並列接続して最大20台の707M-Sが接続可能な大規模システムです。この場合でも各677CMDの出力系統に接続される707M-Sは10台以下となるようにしてください。P-LINKの接続により、2台の677CMDの±24VDCが並列運転となるため、お互いの±24VDC同士が共有され、電源出力が強化されるメリットがあります。707M-Sの接続台数が合計10台以下であれば、冗長化(リダンダント)電源として機能します。レコーディングセッションの要であるCUE SYSTEMの安全性を高めることが出来ます。677CMDを3台以上並列接続することも可能です。壁のパネルコネクタ部分は配線工事が必要です。(*通常使用が8台以上のシステムは、677CMD 2台並列使用による電源リダンダント化を推奨)
注！：1系統にCUE BOXが4台以上となる接続は避けてください。

*677CMD複数台の並列運転時、P-LINKの接続によって±24VDCおよび、677CMD内の音声分配ラインアンプ電源が共有化されます。(内部ラインアンプ電源の共有化はR2.0より)



例3は、配線工事を行わずに仮設置するシステムです。677CMDの入力はDサブコネクタを使用していますが、専用ピン配列のS-INの他、TEAC/TASCAM製品に採用されているピン配列のDサブ25ピンコネクタも用意されているため、DA88/DA98用や、ProToolsHD用などの入手しやすいXLRブレイクアウトケーブルを流用することが出来ます(当社製ブレイクアウトケーブル(別売)もご用意しています)。677CMDのS-OUTと707M-S間の接続には専用ケーブル 677CCA_L05 (L05=5m) (別売)を使用します。702M、707M-D、707M-E を接続する場合は、702M-677CMD間接続用ケーブル 702-677CCA_L05 (5m) (別売)を使用します。

注！：1系統にCUE BOXが4台以上となる接続は避けてください。

仕様書

型番	677CMD
製品名	CUE SYSTEM MASTER DISTRIBUTOR

製品概要

当社CUE BOX 707M / 702M 接続用システムマスターユニット。8系統の専用出力によりCUE BOXに音声分配とDC24Vを供給する。

SPEC.

入力コネクタ	S-IN:1ヶ D25P(P=Male) T-IN:1ヶ D25S(S=Female)
出力コネクタ	S-OUT:8ヶ(1-8) D25S(S=Female) *D25のロックネジは#4-40インチサイズ
制御コネクタ	MUTE:1ヶ D25S(S=Female) *D25のロックネジは#4-40インチサイズ
音声入力特性	入カインピーダンスHot10k Ω /Cold10k Ω 電子バランス型 0~+4dBu基準
音声出力特性	出カインピーダンス 22 Ω (1-8純パラ) アンバランス型
伝送周波数特性	20~20kHz -3.3dB(*) +0.5/-0.5dB (*) バランス-アンバランス変換のHead Room整合のため

定格

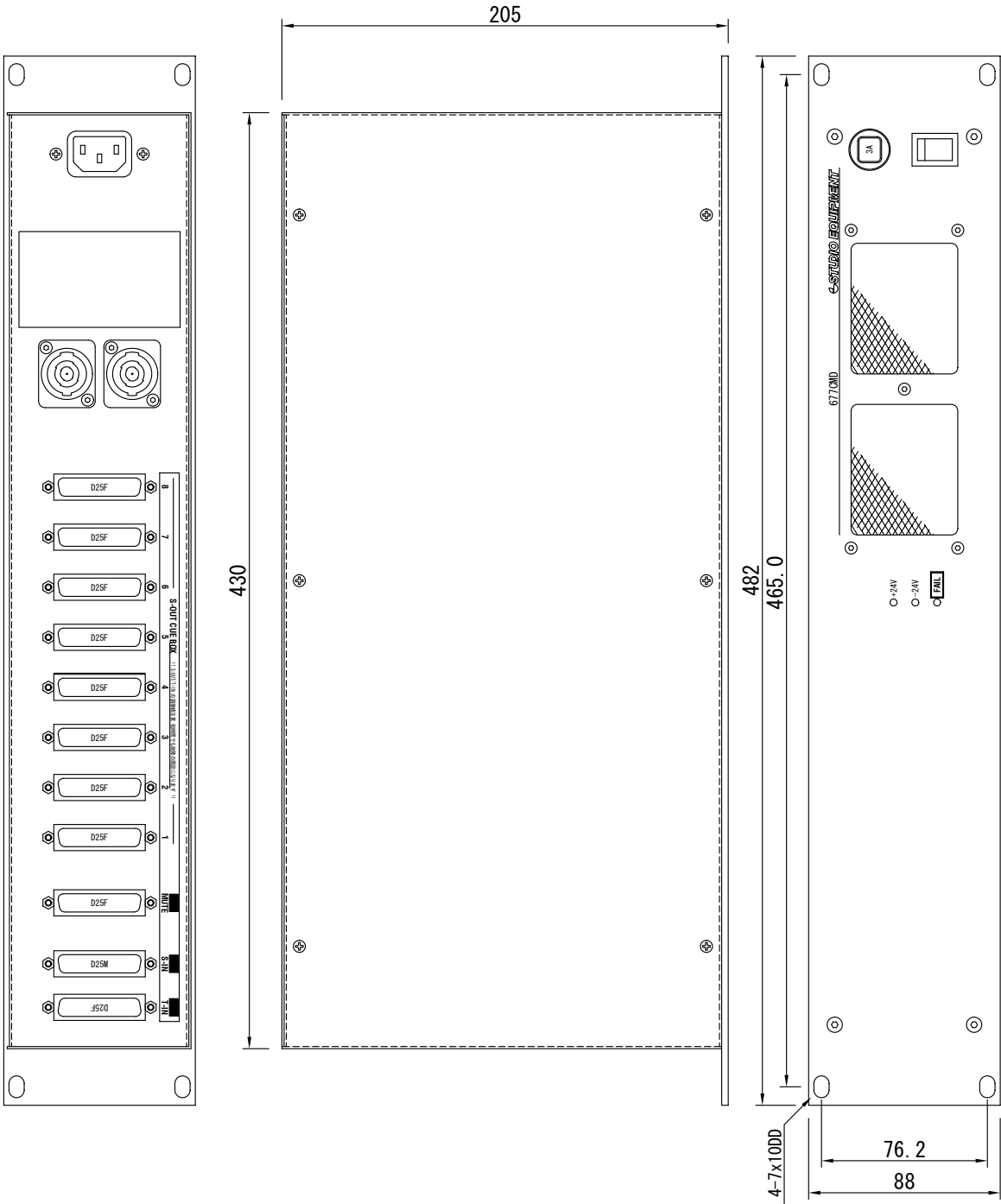
電源電圧	100VAC
電源周波数	50/60Hz
消費電力	最大300W
動作温湿度範囲	5~35℃、35~85% (結露無きこと)
外形寸法	W=486mm D=205mm H=88mm E1A2U (各突起部及びコネクタ含まず)
重量	3.9kg (本体のみ。電源コード及びコネクタ等含まず)
付属品	電源コード1、取扱説明書1

*1: 対バランス入力接続時。

付属図

コネクタピン配表	677CMDR2510PD1
概観図	677-CMDR260D1
ブロック図	677-CMDR26BD1

	(株)スタジオイクイメント			
	承認2	承認1	作成者	作成年月日
				2012 05/18



材料：前面パネルAlp t3.0 / ケースSECC t1.0
表面処理：前面パネル黒鍍地アルマイト
天面 黒色塗装 / 背面未塗装
彫刻文字：前面プリント：銀色
裏面銀ベース黒文字シール貼り

STUDIO EQUIPMENT CORPORATION Setagaya City, Shibuya-ku, Shinagawa Tel. 03-5561-1111	
677CMD Cue system Master Distributor R2. 6 概観図	
Date: '08 08/30	Document No.: 677-CMDR260D1
Scale: 1/3	Drawn: Ka
	Sheet 1 of 1

"T-IN"

D25S (S=Female) with #4-40 inch screw post (Dサブカバーはナロータイプ (厚み18mm以下) 使用)

Pin No.	Description	Note
1	IN ch8+	*T-INとS-INは電氣的に直接接続されています。 別な入力信号を同時に接続することは出来ません。
14	IN ch8-	
2	IN ch8 GND	
15	IN ch7+	
3	IN ch7-	
16	IN ch7 GND	
4	IN ch6+	
17	IN ch6-	
5	IN ch6 GND	
18	IN ch5+	
6	IN ch5-	
19	IN ch5 GND	
7	IN ch4+	
20	IN ch4-	
8	IN ch4 GND	
21	IN ch3+	
9	IN ch3-	
22	IN ch3 GND	
10	IN ch2+	
23	IN ch2-	
11	IN ch2 GND	
24	IN ch1+	
12	IN ch1-	
25	IN ch1 GND	
13	---	

*T-INのピン配列はTASCAMのパッチベイやDA88等をオリジナルとする、

DA88用、ProToolsHD用などのXLRブレイクアウトケーブルが利用可能です。

*音声入力には通常、T-INを使用します。

"S-IN"

D25P (P=Male) with #4-40 inch screw post (Dサブカバーはナロータイプ (厚み18mm以下) 使用)

Pin No.	Description	Note
1	IN ch1+	*T-INとS-INは電氣的に直接接続されています。 別な入力信号を同時に接続することは出来ません。
14	IN ch1-	
2	IN ch2+	
15	IN ch2-	
3	IN ch3+	
16	IN ch3-	
4	IN ch4+	
17	IN ch4-	
5	IN ch5+	
18	IN ch5-	
6	IN ch6+	
19	IN ch6-	
7	IN ch7+	
20	IN ch7-	
8	IN ch8+	
21	IN ch8-	
9	GND	
22	---	
10	---	
23	---	
11	---	
24	---	
12	---	
25	---	
13	---	

“S-OUT1 ~ S-OUT8”

D25S(S=Female) with #4-40 inch screw post(Dサブカバーはナロータイプ(厚み18mm以下)使用)

Pin No.	Description	Note
1	OUT ch1+	アンバランス出力
14	GND	(ch1-)
2	OUT ch2+	アンバランス出力
15	GND	(ch2-)
3	OUT ch3+	アンバランス出力
16	GND	(ch3-)
4	OUT ch4+	アンバランス出力
17	GND	(ch4-)
5	OUT ch5+	アンバランス出力
18	GND	(ch5-)
6	OUT ch6+	アンバランス出力
19	GND	(ch6-)
7	OUT ch7+	アンバランス出力
20	GND	(ch7-)
8	OUT ch8+	アンバランス出力
21	GND	(ch8-)
9	GND	一括シールド接続用
22	MUTE	MUTE制御接続
10	+24V	*0V_OUT 過去の製品との互換性のため 通常未接続() 付き表記とする
23	---(0V_OUT)	
11	+24V	
24	0V_OUT	
12	-24V	
25	0V_OUT	
13	-24V	

*8系統の出力があり、電源出力容量として、一部CUE BOXのパラケーブル等の利用などで最大10台のCUE BOXが接続可能です(8台以上はシステム全体の安全性を考慮し2台並列使用を推奨)。大規模システムでは複数の677CMDを並列使用することで、さらに多くのCUE BOXを接続可能です。

“MUTE”

D25S(S=Female) with #4-40 inch screw post(Dサブカバーはナロータイプ(厚み18mm以下)使用)

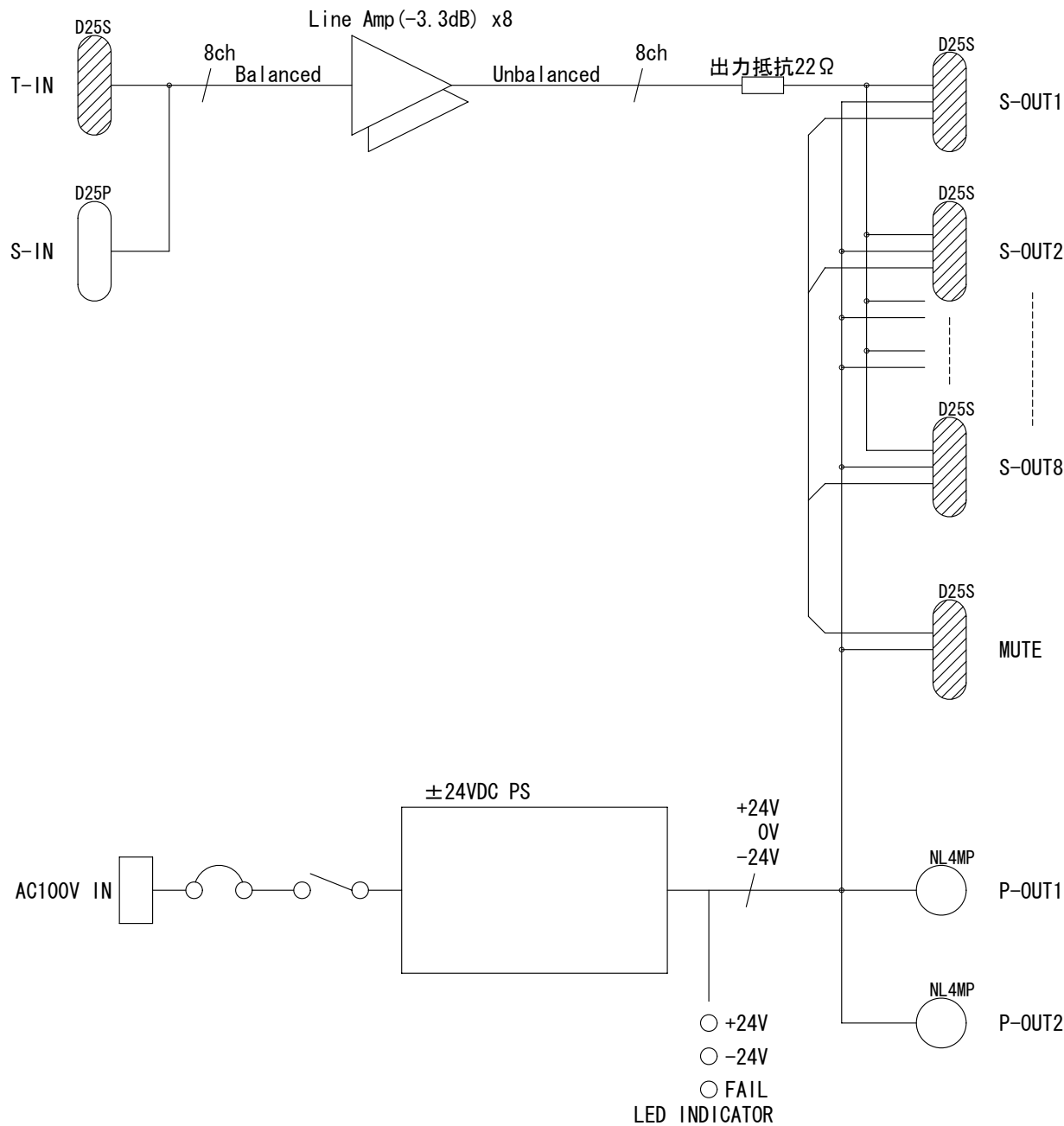
Pin No.	Description	Note
1	MUTE1	*S-OUTに707M/702Mを接続する場合、MUTE* を0V(Pin24or25)と接続すると、各S-OUT*に 接続されたCUE BOXがMUTE動作になります。
14	MUTE2	
2	MUTE3	
15	MUTE4	
3	MUTE5	
16	MUTE6	
4	MUTE7	
17	MUTE8	
5	---	
18	---	
6	---	
19	---	
7	---	
20	---	
8	---	
21	---	
9	---	
22	---	
10	+24V	
23	---	
11	+24V	
24	0V_OUT	
12	-24V	
25	0V_OUT	
13	-24V	

“P-OUT1 P-OUT2”
NL4MP (NEUTRIK)

Pin No.	Description	Note
1+	+24V OUT	DC POWER LINK
1-	0V OUT	DC POWER LINK
2+	-24V OUT	DC POWER LINK
2-	---	

*P-OUT1 P-OUT2は大規模システムで複数の677CMDを使用するとき、各677CMD間のP-OUT (1,2どちらでもかまいません) をリンク接続することで±24V出力が並列動作となり、各出力の最大ドライブ能力を均一化し、電源をリダンダント化することが出来ます。

610L2/610L2-C ブロックダイアグラム



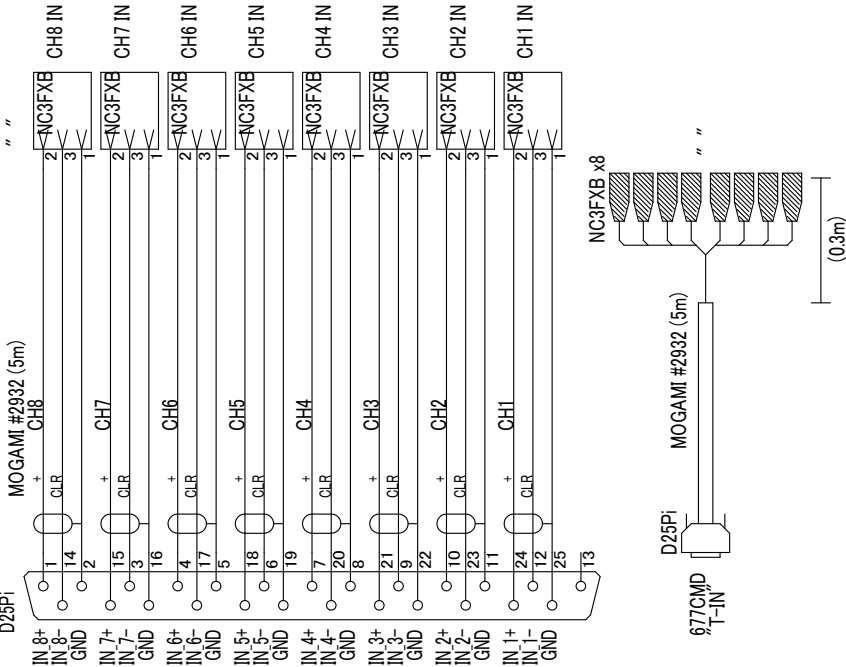
Part No. D25MTA-8NCF_L05

677CMD

702M/702MA

677CMD/702M "T-IN" XLR Break out CABLE

"T-IN"
D25Pi



Part No. 677PL_L005

677CMD(1)

P-OUT1 (or2)

between 677CMD(1) and 677CMD(2)

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.5m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

3-2.0mmsq

0.5m

677CMD(2)

P-OUT1 (or2)

0.3m

(CABLE : 3-2.0mmsq)

NL4FC/FX

NL4FC/FX

品質保証規定

(株)スタジオイクイメントは、当社及び当社の正規販売代理店から購入されたスタジオイクイメント製品の品質を、購入の日より1年間保証します。保障修理品の送付方法については販売店にご確認ください。特別な理由(販売店に連絡が取れない等)により、当社に直接、保障修理依頼を行う場合は、下記修理品受付連絡先宛てに先ず電話にてご連絡いただき、故障症状をお書き添えの上、修理品と、購入日を示す納品書またはレシート等のコピーを、下記修理品受付連絡先宛てにご送付ください。(いずれの場合も、保障修理を依頼する場合は、購入日を示す納品書またはレシート等のコピーが必要になりますので、購入日を示す納品書またはレシート等を保管しておいてください。)

*故障品を送る場合の送料は、原則、お客様の負担となります。

この品質保証規定は、以下の項目のうちのいずれかに該当する場合、無効となります。

- 1: 本製品を改造(当社により行われた改造を除く)、取扱い説明書に記載されていない分解、誤った使用(誤配線による故障も含まれます)、乱暴な取り扱いを行った場合。
- 2: 当社及び当社の正規販売代理店以外から購入された場合。
- 3: 中古品を購入した場合。

*消耗部品、摩耗部分については、補償の対象外です。

この品質保証規定は、本製品のみを保証するものであり、本製品の使用によって生じたいかなる損害も補償するものではありません。

修理品の取り扱いについて

修理品の送付方法については販売店にご確認ください。特別な理由(販売店に連絡が取れない等)により、当社に直接、修理依頼を行う場合は、下記修理品受付連絡先宛てに先ず電話にてご連絡いただき、故障症状をお書き添えの上、下記修理品受付連絡先宛てにご送付ください。

*故障品を送る場合の送料は、原則、お客様の負担となります。

*修理代替品については、原則ご用意していませんが、デモ品等を充当できる場合もありますので、販売店にお問い合わせください。特別な理由(販売店に連絡が取れない等)により、当社に直接、修理依頼を行う場合の修理代替品のお問い合わせについては、下記修理品受付連絡先に電話にてご確認ください。修理代替品の送料は、お客様の負担となります。

*修理品送付後、修理実行前に修理暫定見積もりを希望される場合、実際に修理を行う場合は、修理費用と送料をご負担頂き、修理暫定見積もりは無料となりますが、未修理返却の場合は、修理暫定見積もりは有償となります。この場合は修理暫定見積もり料金と送料(代替品送付の場合は加えて代替品送料および送付手数料)をご負担願います。

修理品受付連絡先

〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-2-10
株式会社スタジオイクイメント 製品修理受付担当
TEL:03-3795-3111 / FAX:03-3795-3353



(株)スタジオイクイメント

〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-2-10

TEL: 03-3795-3111 FAX: 03-3795-3353

<http://www.studioequipment.co.jp>
